NEWS RELEASE

平成 29 年 6 月 12 日

各　　位

会　　社　　名　株式会社フライトホールディングス
代表者の役職　代表取締役社長　　片　山　　圭一朗
（コード番号:3753 東証第二部）
問い合せ先　代表取締役副社長　　松　本　　隆　男
金(こん)　浩　樹
電　話　番　号　03-3440-6100（代）

Incredist PremiumがDiscoverのコンタクトレスEMVに関するブランド認定を取得

～MasterCard, Visa, American Express取得に続き2020年に向けた訪日旅行客対応を加速～



子会社の株式会社フライトシステムコンサルティング（本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 片山圭一朗、以下当社）は、当社のタブレット向けマルチ決済装置「Incredist Premium」が Discover のコンタクトレス EMV(*1)「D-PAS」のブランド認定を取得したことをお知らせいたします。

当社は、国内のスマートフォン決済先駆者として、2010 年 9 月より国内初の iPhone(*2) や iPad をクレジットカード決済端末にする大企業向けソリューション「ペイメント・マイスター」を販売しております。すでに高級ホテル施設での決済、レストランのテーブルチェックや観光タクシーでの決済、並びに旅行代理店等、幅広い業種に導入いただいております。また 2016 年 3 月には、磁気クレジットカード、接触型 IC によるクレジットカード（EMV）、日本の電子マネーという 3 種類の決済に加え、新たにコンタクトレス EMV に対応した最新鋭のマルチ決済装置「Incredist Premium（インクレディスト・プレミアム）」を発売開始しております。
（公式サイト：http://www.incredist.com/）

この度当社では、Incredist Premium においてすでに取得済みの 4 ブランド（MasterCard Contactless, Visa payWave, AmericanExpress ExpressPay, JCB J/Speedy）に加え、新たに Discover D-PAS のブランド認定の取得が完了しました。Discover は、アメリカを中心に普及してきたクレジットカードブランドで、世界中で利用が可能です。当社のアメリカを中心とした海外戦略においては重要な対応ブランドとなります。また日本では JCB との提携により国内の JCB 加盟店での利用が可能になっているため、海外発行の Discover を利用する今後のインバウンド需要で大きな期待が見込まれます。

今回認定を取得した Discover のコンタクトレス EMV である D-PAS は、欧米で使われている Apple Pay で使用されているブランドの 1 つです。日本国内の Apple Pay では日本の電子マネーである NTT ドコモの「iD」等が活用されている一方で、欧米ではコンタクトレス EMV が使われています。よって

当社では、2020 年の東京オリンピックへ向けた訪日旅行客の利便性を視野に入れ、海外のみならず国内の決済センターでコンタクトレス EMV による接続を積極的に推進してまいります。また中国銀聯 QuickPass につきましても認定取得を現在進めております。

今後当社では、世界 60 カ国以上で利用されている NFC テクノロジーを利用したクレジットカード決済コンタクトレス EMV への対応を推進し、国内外で「Incredist Premium」の拡販を目指していきます。また 2020 年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、国内外のお客様の多種多様な支払いニーズに沿った最先端の決済ソリューションを積極的に提供していく予定です。

＜Incredist Premium の主な特徴＞



*1 MasterCard Contactless, Visa payWave, AmericanExpress ExpressPay, JCB J/Speedy, 中国銀聯 QuickPass, Discover D-PAS：IC カード国際規格「EMV」技術を用いた非接触 IC 決済対応のクレジットカードで、カードをかざすのみで決済完了が可能になります。新たに Apple Pay もこの方式を採用したことから、非接触型 IC によるクレジットカード決済が世界中で爆発的な広がりを見せています。

*2 iPhone、iPad、Apple Pay は、Apple Inc. の商標です。

以上